



EVENT REPORT

Program

Day1 3月23日 (土) ホテル ニュー オータニ	オープニング <hr/> 9:30-12:30 総理挨拶 コミュニケ手交式 基調講演、 特別講演	WAW!/W20 合同パネル <hr/> 11:00-12:30 「技術革新と 変容する 社会における 人材育成」	WAW!パネル <hr/> 13:45-15:00 「地方活性化と 紅葉創出、 そのための リーダーシップ」	W20パネル <hr/> 15:05-16:20 「ジェンダー ギャップの解消 による新しい 成長のカタチ～ 女性のエンパ ワーメントを 実現する ガバナンスとは」	WAW/W20分科会 <hr/> 16:40-18:00 ・多様性を育てる メディアと コンテンツ ・女性の参画と紛争 予防・平和構築・ 復興 ・女性起業家が作る 新しい市場価値 ・ジェンダー投資
	Day2 3月24日 (日) ホテル ニュー オータニ	WAW/W20分科会 <hr/> 9:30-10:50 ・多様性を成長に ・家族の未来 ・デジタル時代の ジェンダー平等 ・患者や介護者 としての女性の 就業	特別ゲスト インタビュー <hr/> 11:10-11:20 伊達 公子	W20パネル <hr/> 11:20-12:35 「労働における ジェンダー ギャップを 解消する」	クロージング <hr/> 12:40-13:40



マララ・ユスフザイ
マララ財団共同設立者
ノーベル平和賞受賞者



ミCHEル・バCHEレ
国連人権高等弁務官



ガブリエラ・ミケティ
アルゼンチン共和国副大統領



W20 Japan 2019 コミュニケ（仮訳）

私たち、Women 20 (W20) ネットワークの代表は、G20 ブエノスアイレス首脳宣言に採られた「ジェンダー平等は、経済成長及び公正で持続可能な発展のために極めて重要である」とする声明を全面的に支持します。私たちは、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、女性と男性が協力してジェンダー格差の解消に取り組む必要性を改めて表明します。

日本が議長国を務める G20 において、人工知能(AI)を含む全ての新技術が社会のあらゆる領域に大きな影響を及ぼすことを鑑み、一人の女性も取り残さないように、W20 は全ての新技術の包括的で責任のある活用に特に注意を払います。

私たちは、G20 の首脳に以下の提言に対して行動することを要請します。

1. 労働もしくは雇用担当大臣に対し、2025年までに労働参加率における男女格差を25%減らすという2014年のブリスベン・コミットメントに関する中間報告を2020年のG20において提示するよう要請する。
2. 労働市場における法的・社会的な構造的な障壁を取り除き、ジェンダー平等を達成するための解決策を提示する。
 - 雇用慣行のすべての側面におけるジェンダー平等を達成するために法的措置を講じ、履行する。特に、SDGsに沿って、賞金、年金、その他の所得を含む、収入におけるジェンダー格差を解消するための施策をさらに実行する。
 - 質が高く、利用しやすい、安価な子どもと高齢者のためのケア・インフラの整備に公的資金を投資し、(家庭における) ケア責任の分かち合いを促すために有給育児休暇の義務化を促す。
 - 雇用主がジェンダー平等に資するエビデンスに基づいた施策を実行し、進捗状況を公表するよう動機付け、ディーセントで質の高い仕事と指導的地位に女性がもらえるようにする。
3. デジタルにおけるジェンダー格差を解消し、女性がデジタルにおける権利を行使できるようにする。
 - 倫理を十分に考慮しながらデジタル技術のデザインと開発における女性の平等な参加を推進するための施策を直ちに取り、人工知能(AI)におけるバイアスのかかったデータセット、モデル、アルゴリズムによるジェンダー差別の増幅を防ぐ。
 - すべての年代の少女と女性の科学、技術、工学、アーツ、数学領域(STEAM)への平等な参加を後押しする。
 - 都市部と農村部の女性に、安価で、信頼性のある、安全なインターネットとモバイルのサービスを提供する。



4. 女性の金融アクセスを保証し、女性の起業を推進し、投資とマーケットへのアクセスを加速させる。
 - 経済資源と土地及び他の形態の財産、金融サービス、自然資源の所有権と管理における女性の平等な権利を保証する。
 - eコマースを含む、女性が経営する企業のビジネス、金融、デジタル能力を強化するための政策枠組みと行動計画を策定する。
 - 公共調達において、女性が主導し、女性が所有するビジネスによる受注割合をそれぞれの国の状況を考慮しながら、最低でも10%は増やすための条件を整える。
 - 投資家が投資分析や投資に関する意思決定にジェンダー要素を積極的に導入するようなインセンティブを構築する。
 5. ジェンダー・ステレオタイプと無意識のバイアスをなくすためにジェンダー平等に関する学校や職場での教育や生涯教育を推進する。
 6. ソーシャル・メディアを含む、公的及び私的領域における女性と少女に対するすべての形態の暴力を根絶する。
 - すべての領域での女性と少女に対するあらゆる形態の暴力を根絶するための効果的な法的枠組みを構築し、司法アクセスを保証し、法の執行を強化する。
 - ILO から提案されている仕事の世界における暴力とハラスメントの根絶に関する条約と勧告の採択を支持し、女性に対する暴力に関連した国際諸条約の批准を求める。
 7. ジェンダー平等を達成するための効果的で透明性の高いガバナンス及びアカウンタビリティのメカニズムを構築する。
 - 国際機関、国内の連携団体、W20 と協力しながら、ジェンダー平等に関する G20 共同宣言の実施状況を監視するための仕組みを構築し、定期的に進捗状況を報告する。
 - 2030 年までに官民セクターのリーダーシップ及び意思決定における男女同数を達成するという目標に向けて、G20 の枠組みにおいて、共同で進捗状況を監視する。
 - 法律、基準、政策のジェンダー・インパクト評価を行うために、ジェンダー平等の国内推進機構(ナショナル・マシンナリー)の権限と能力を強化する。
1. 最低でも10%を増やすというは各国の状況の応じた改善を意味する。



会場の様子



パネルディスカッション



分科会セッション



リアクションボード



スポンサーブース



プロジェクションマッピング



Event Report

来場者数（速報値）：3月23日（土）、24日（日）合計で約3,000名

W20デレゲーツ来日参加者数：全20か国より約70名

女性外相来日参加者数：8か国8名

メディアカバレッジ：テレビ35回、新聞180回、雑誌1回、WEB 1590回

日本経済新聞

記事利用について

Women'sストレンジ | W20、日本で開催 性差解消通じ成長探る

2019/3/18付 | 日本経済新聞 朝刊

3月23～24日、都内で政府が開く国際女性会議「WAW！」と同時にウイメン20（W20）会合が開かれる。W20は、女性の経済的活躍を目的に20カ国・地域（G20）加盟国に政策提言する組織体。6月に大阪でG20首脳会議（サミット）が開かれるためW20も日本が議長国。日本のW20運営委員会は目黒依子上智大学名誉教授と吉田晴乃前経団連審議委員会副議長＝写真、左は目黒氏＝を共同代表に学者や産業界の女性らで構成する。

今年は「ジェンダーギャップの解消を通じた新しい成長のカタチ」をテーマに職場慣行の改善などを議論。W20として採択したコミュニケを23日に政府代表者に手交しG20での反映を目指す。2017年にはドイツをW20の議長国とし女性の起業家支援を採択。同年のG20サミットの合意文書に女性起業家資金イニシアティブが盛り込まれ、日本も支持を表明し5千万ドル（約57億円）を拠出した。

W20は15年に第1回を開催。14年のG20サミットで採択された「25年までに就労率の男女差を25%縮小する」との「25 by 25」宣言の履行を目指す。



日本経済新聞

記事利用について

マララさん、首相と会談 「女性教育推進を確信」

2019/3/23付 | 日本経済新聞 朝刊

安倍晋三首相は22日、女性や子供の教育権を訴え、ノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさんと首相官邸で会談した。「圧力や暴力に屈せず女子教育の重要性を世界に訴えたマララさんに改めて敬意を表したい」と述べた。マララさんは「首相に世界でリーダーシップを発揮してもらい、女性教育を推進していけると確信している」と応じた。

マララさんは23日から政府が都内で開く国際女性会議「WAW！」に出席するため初来日した。首相は「議論に大きな刺激を与えてくれると期待している」と呼びかけた。

マララさんは母国パキスタンで武装勢力による女子教育抑圧を告発し、2012年に武装勢力の銃撃を受けて頭部に重傷を負った。



安倍首相と握手するマララさん(左)
(22日、首相官邸)

3.23sat-3.24sun in TOKYO WAW!/W20 JAPAN 2019 開催 女性のエンパワーメント 新しい成長のカタチ

3月23日(土)・24日(日)2日間の集いを盛り込む「WAW」と、女性の経済的活躍を目的としてG20に賛意を向け国際主導のグループ「W20/Women20」の集いが同時開催される「WAW/W20 JAPAN 2019」の集いが開催される。WAW/W20 JAPAN 2019の集いは、各国の女性リーダーが一堂に集い、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。また、WAW/W20 JAPAN 2019の集いは、各国の女性リーダーが一堂に集い、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。



中西 宏明氏
日本経済新聞社副社長
長年「世界第一多岐にわたるグローバルビジネス」を推進してきた中西氏は、国際的に女性の活躍を促進する国際会議「WAW/W20 JAPAN 2019」の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。



キャロリン・エスパーン
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。



マフザ・ユスマン
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。



ミシェル・パチエ
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。



ジャン・ミシェル・ブランコビッチ
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。



安倍 晋三
内閣総理大臣
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

味の素
味の素は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

豊川平和財団
豊川平和財団は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

Uber
Uberは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

アフラック
アフラックは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

ゼロイトーマツグループ
ゼロイトーマツグループは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

大塚大学
大塚大学は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

WE EMPOWER
WE EMPOWERは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

フィリップ モリス ジャパン
フィリップ モリス ジャパンは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

日本HP
日本HPは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

5th WAW!
World Assembly for Women

W20 JAPAN 2019

本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

資生堂
資生堂は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

ジョンソン・エンド・ジョンソン
ジョンソン・エンド・ジョンソンは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

ノバルティス ファーマ
ノバルティス ファーマは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

EY Japan
EY Japanは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

シスコシステムズ
シスコシステムズは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

JTB
JTBは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

宮田 順乃氏
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

岡 修三氏
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

河野 太郎氏
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

田島 俊子氏
WAW/W20 JAPAN 2019
本日は、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

オースコンサルティンググループ
オースコンサルティンググループは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

日本マイクロソフト
日本マイクロソフトは、WAW/W20 JAPAN 2019の開催に賛意を示し、女性の経済的活躍の重要性を改めて認識し、今後の成長に向けた取組を話し合う。

W20協賛

5th WAW!

WAW

主催：日本経済新聞 W20協賛委員会 協賛：ホリコムニューオーニクス(東京) 協賛：WAW/W20 JAPAN 2019 協賛：WAW/W20 JAPAN 2019 協賛：WAW/W20 JAPAN 2019

共同代表

目黒 依子
吉田 晴乃

上智大学名誉教授
前 経団連審議員会副議長・女性の活躍推進委員長／BTジャパン会長

特別顧問

堂本 暁子
中村 紀子

男女共同参画と災害・復興ネットワーク代表／元 千葉県知事
ポピンズ代表取締役会長／日本女性エグゼクティブ協会代表

委員

アキレス 美知子
荒金 雅子
石本 めぐみ
大崎 麻子
黒田 玲子
佐々木 かをり
佐々木 ジャネル

SAPジャパン バイスプレジデント
クオリア代表取締役社長
ウィメンズ・アイ代表理事
Gender Action Platform(GAP) 理事
東京理科大学教授／外務省WINDS 大使
イー・ウーマン代表取締役社長
EY Japan ジェンダー、ブランド、マーケティング&コミュニケーションズ ディレクター
女性アスリートビジネスネットワーク (WABN) 日本エリア代表
ジャーナリスト／昭和女子大学研究員
30%ClubJapan キャンペーンマネージャー／
デロイトトーマツコンサルティング シニアマネージャー
サニーサイドアップ代表取締役社長
経団連女性の活躍推進委員会企画部会長／野村アセットマネジメント執行役専務
上智大学教授

治部れんげ
只松 美智子

次原 悦子
中川 順子
三浦 まり

事務局長

塚原 月子

カレイディスト代表取締役／カタリストアドバイザー